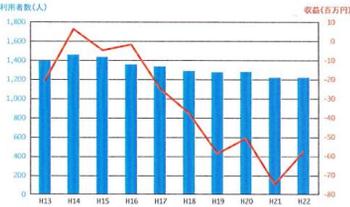


北陸鉄道石川線の利用者を増加させる

目的: 石川線を利用していない人々の需要を掘り起こす

現状

利用者の減少などのため、赤字の状態が続いている。
また、長年使用した設備の更新に多額の費用が必要なため、存続が危ぶまれている。



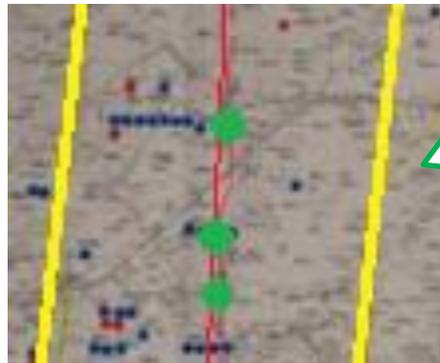
石川線への要望

- ・待ち時間が長いと感じる
- ・料金が高いと感じる
- ・駅を知らない
- ・定期のサイズが大きいと感じる
- ・路線の延長をしてほしい
- ・列車の揺れが激しいと感じる

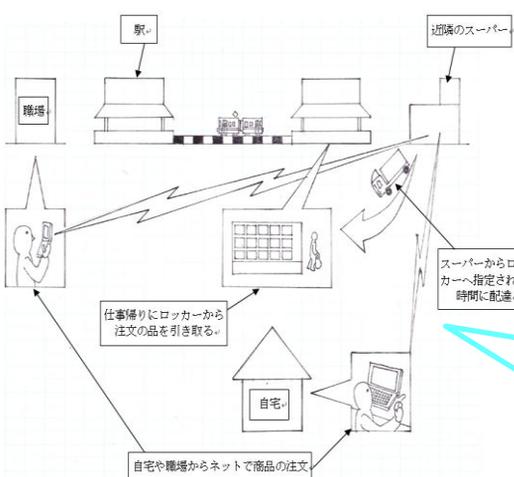
石川線利用者の掘り起こしをする!

設定した課題

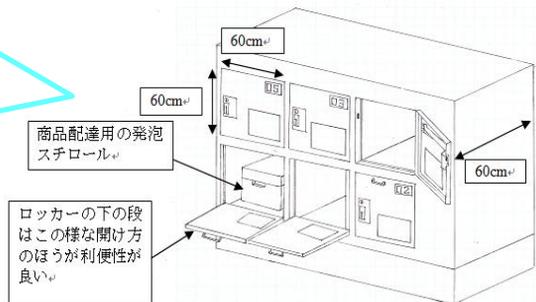
- ・対象は働きながら家事をこなす主婦
- ・野々市市内の3駅から徒歩10分以内にはスーパーマーケットがない⇒自家用車で通勤
- ・公共交通機関の利用に対する気持ちを変化させる



緑色の点は、上から押野駅、野々市駅、野々市工大前駅である。黄色の線は、線路から1キロメートルの範囲である。



- ・注文した品を商品引き渡しロッカーで受け取る
- ・配達業者が保冷剤を入れる



- ・職場や自宅などから電話やネットで商品を注文
- ・仕事帰りにロッカーで商品を受け取る

金沢工業大学
2011年度 プロジェクトデザインII
プロジェクトテーマ : 北陸鉄道石川線の利用者を増加させる
クラス番号 : E1403
チーム番号 : 7
チーム名 : イタリアン
チームメンバー名 : 手塚友裕 富田昇吾
長谷川隼人 見田光
森宗一朗
担当教員名 : 竹俣一也